

特集

東日本大震災関連特集……………2～6
 11月の第2日曜日は
 「男女共同参画の日」……………7



おしらせ+プラス

暮らしの伝承郷第2回企画展 「伝承郷収蔵品展」

☎29-2230

暮らしの伝承郷で収蔵している民具などを展示し、時代の移り変わりを紹介します。震災により各家庭から寄贈された民具も併せて展示し、震災の記録の伝承を図ります。

と き 9月10日(出)～10月23日(日)

開園時間 9時～17時(ただし、10月1日からは16時30分まで。いずれも入館は閉館30分前まで)

休園日 毎週火曜日

観覧料 一般=320円、
 高校・高専・大学生=
 210円、小・中学生=
 160円



震災後に旧名主の家から寄贈された民具

募集 いわきっ子・いきいき健やか食育教室(学童期)の参加者

保健所地域保健課健康増進係 ☎27-8594

FAX 27-8607

Eメール hokenjo-chiiki@city.iwaki.fukushima.jp

親子で、食事や運動、歯のことについて、楽しみながら学んでみませんか。

と き ①10月16日(日) 9時30分～正午 ②10月23日(日) 9時30分～13時(全2回)

ところ 総合保健福祉センター

内 容 ①=歯の話と咀嚼力判定ガム体験、運動体験と遊びの話
 ②=食べ物の話と簡単な料理体験



昨年の料理体験の様子

対 象 小学生の児童と保護者

募集人員 15組(応募多数の場合は抽選)

参加費 1人当たり500円(全2回分)

応募方法 電話・FAX・Eメールで、参加者の氏名・人数・電話番号を同課へ

応募期間 9月16日(金)～30日(金)

休日当番医・日曜当番医・休日歯科診療はP19をご覧ください。

表紙 「LIGHT UP NIPPON いわき復興・追悼花火」を、8月11日に小名浜港といわき平競輪場で開催しました。小名浜港で打ち上げられた花火がいわき平競輪場のオーロラビジョンで映し出されると、来場者からは大きな歓声が上がっていました。

考古資料館第2回企画展 「写真で綴るいわきの指定文化財—書跡・典籍・絵画・古文書・歴史資料—」

☎43-0391

市内の指定文化財のうち、書跡・典籍・絵画・古文書・歴史資料に焦点を当てて、歴史的背景などを紹介します。

と き 9月21日(水)～11月14日(月)

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 10月18日(火)

○展示解説会を開催

と き 10月1日(出) 13時30分～14時

○指定文化財見学会を開催

と き 10月22日(出) 9時～16時



紙本著色磐城七浜捕鯨絵巻

募集 市民スポーツ教室の参加者

保健体育課体育指導係 ☎22-7553

○シェイプアップトレーニング教室

と き 9月12日～12月19日の毎週月曜日(9月19日・10月10日・12月12日を除く)(全12回) 19時～21時

内 容 エアロビック、トランポリンなど

○コース別テニス教室

と き 9月22日(休)・29日(休)、10月6日(休)・13日(休)・21日(金)・27日(休)(計6回)

時 間 19時～21時(18時40分から受け付け開始)

対 象 中学生以上

募集人員 100人(先着順)

○案内(共通)

ところ 総合体育館

※事前申し込みは不要です。

※1回ごとの参加となります。



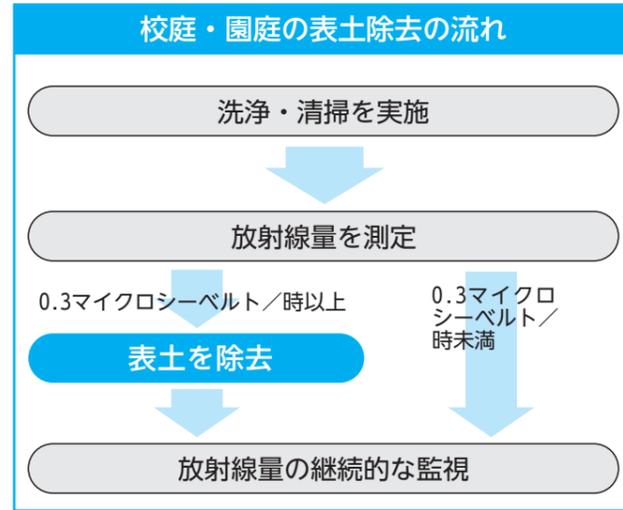
子どもたちの生活空間における 当面の放射線量の目標

校庭・園庭の表土改善事業などを実施するに当たり、本市では子どもたちの生活空間における当面の放射線量の目標水準を「0.3マイクロシーベルト/時」と設定し、関連するさまざまな取り組みを実施する際の指標にすることとしました。

これは、福島第一原発事故発生前の放射線量の水準に回復することを目指し、放射線量を段階的に減らす取り組みを進めていく一環として、子どもたちへの影響に配慮した、当面の目標水準として定めたものです。

保育所や幼稚園、小中学校については、洗浄や清掃などを行った上で、今回の水準以上の施設の表土除去を行い、放射線量を一定水準以下に抑えます。また、表土除去を実施しない施設についても、表土改善につながるさまざまな手法で、一層の線量低減に向けた取り組みを進めます。

なお、0.3マイクロシーベルト/時という数値は、事故による影響と、事故発生前から測定されていた自然由来の放射線量を踏まえ、子どもたちの生活様式を考慮して設定したものです。



8月18日(木)の市役所本庁舎・各支所での放射線量測定値

(単位：マイクロシーベルト/時)

地上からの高さ	庁舎・支所	平(本庁)	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	遠野	小川	好間	三和	田人	川前	久之浜・大久	
			10時	1m	0.11	0.08	0.10	0.19	0.20	0.23	0.10	0.16	0.13	0.09	0.32
	10cm	0.16	0.10	0.10	0.19	0.21	0.20	0.11	0.17	0.17	0.12	0.38	0.17	0.19	
	15時	1m	0.11	0.08	0.10	0.18	0.19	0.23	0.10	0.16	0.16	0.13	0.33	0.15	0.20
	10cm	0.14	0.10	0.10	0.20	0.20	0.21	0.10	0.18	0.19	0.15	0.38	0.17	0.20	

(計測機器：Polimaster社 PM1703MO-1)

筑波大学と連携協力に関する協定を締結

行政経営課行政経営係 ☎22-7410

本市では8月10日(水)、国立大学法人筑波大学との間で、東日本大震災からの復興に向けた連携協力に関する協定を締結しました。

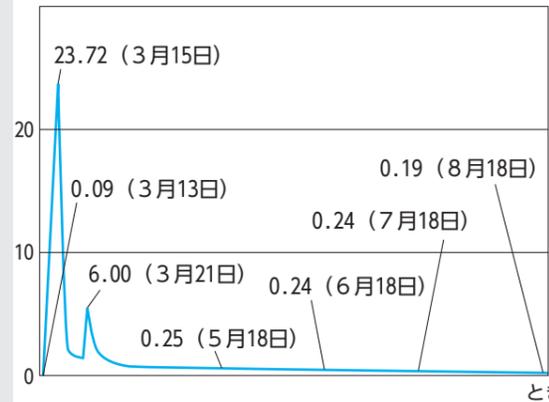
これは、市の震災復興に向け「安全・安心の確保」および「震災前より活力を備えたまちの創造」に関し、連携・協力することを目的としたもので、津波などから生命・財産を守るための取り組みや、原子力災害に対する専門的見地からのアドバイスなどが期待されています。



放射線量の推移 (3月13日～8月18日)

○測定場所：県いわき合同庁舎駐車場 (平字梅本)

放射線量 (単位：マイクロシーベルト/時)



※県災害対策本部の発表データから、それぞれの日における最高値をもとに作成。

放射線対策関連議案などを可決

～市議会7月臨時会を開催～

いわき市議会7月臨時会が、7月28日から2日間の日程で開催されました。議会では、原発事故対策事業をはじめとする各種事業などに要する経費を盛り込んだ、一般・特別・企業会計を合わせて総額177億6,407万3千円に上る補正予算などが審議され、10議案が可決されました。



主な議案

○いわき市国民健康保険条例の改正について

地方税法施行令の一部を改正する政令が本年4月1日に施行されたことに伴い、基礎課税額や後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額の賦課限度額を引き上げるとともに、東日本大震災による国民健康保険税の減免申請の期限延長に係る特例措置を設けるため、所要の改正を行いました。

可決された放射線対策関連議案の概要

原発事故対策事業費：20億8,064万4千円

○表土改善事業：10億1,151万5千円

当面の放射線量の目標 (0.3マイクロシーベルト/時《※3ページを参照ください》) 以上の校庭・園庭の表土を除去

- ・公立・へき地保育所：17カ所
- ・私立保育所：16カ所
- ・公立小・中学校：71カ所
- ・公立幼稚園：12カ所
- ・私立幼稚園：13カ所



○妊婦・乳幼児積算線量計貸与事業：5億6,700万円

妊婦および乳幼児の保護者に対して積算線量計を貸与し、放射線量を把握する機会などを提供

- ・妊婦2,800人、乳幼児保護者8,000人

○生活空間環境改善事業：3億7,726万円

通学路等の放射線量低減を図る町内会等の活動を支援 (上限50万円)

- ・647団体

○環境改善事業 (暑さ対策)：1億1,286万9千円

校舎・園舎にエアコン・扇風機を導入

- ・公立・へき地保育所：エアコン91台
- ・私立保育所：エアコン70台、扇風機146台
- ・放課後児童クラブ：エアコン12台

財産取得

○空間線量計 (304台)：6,720万円

小型軽量で高性能な線量計を、各支所や保育所、小・中学校などに順次配備するため取得

○ゲルマニウム半導体検出器 (2台)：2,908万5千円

水や食品などに含まれる放射性物質を正確に計測するため取得

主な補正予算

○一般会計

- ▶公共施設災害復旧事業費 = 30億9,934万3千円
- ▶住宅応急修理事業費 = 27億5,675万1千円
- ▶原発事故対策事業費 (※詳しくは右欄を参照) = 20億8,064万4千円
- ▶災害対策事業費 (ガレキ撤去等) = 20億1,511万8千円
- ▶災害救助費 (扶助費) = 4億4,409万円
- ▶(仮称) いわき市民復興祭事業補助金 = 2,000万円

○特別会計

- ▶下水道事業特別会計 = 30億4,871万4千円
- ▶国民健康保険事業特別会計 (事業勘定) = 17億3,988万7千円

○企業会計

- ▶水道事業会計 = 6億8,300万円

東日本大震災にかかるとの相談窓口の開設状況

8月22日現在、東日本大震災にかかるとの相談窓口は、次のとおり開設しています。

●原則として土・日曜日、祝日も開設している相談窓口【開設時間：9時～17時】

相談内容	相談窓口	担当課	問い合わせ先	備考
損壊家屋等の解体撤去に関する事	市文化センターまたは各支所	環境整備課	☎24-4281 ☎24-4282 ☎22-7440	※市文化センターは第3日曜日が休業。 ※各支所は土・日曜日、祝日が休業。
市県民税・固定資産税・都市計画税・国民健康保険税の減免申請に関する事	市文化センターまたは各支所	市民税に関する事は市民税課	☎22-7426 ☎22-7427	※市文化センターは第3日曜日が休業。 ※各支所は土・日曜日、祝日が休業。 ※電話でのお問い合わせは、平日のみ。
		固定資産税・都市計画税に関する事は資産税課	☎22-7430 ☎22-7431 ☎22-7432 ☎22-7433 ☎22-7434	
		国民健康保険税に関する事は国保年金課	☎21-8141 ☎21-8142	

●平日のみ（土・日曜日、祝日は除く）開設している相談窓口【開設時間：9時～17時】

相談内容	相談窓口	担当課	問い合わせ先
り災・被災証明の申請受け付けに関する事	市文化センターまたは各支所	危機管理課	☎25-0503
見舞金・災害弔慰金・市被災救助費・被災者生活再建支援制度に関する事	市文化センターまたは各地区保健福祉センター	保健福祉課	☎21-4140 ☎21-4142 ☎22-7612
被災商工業者への融資・補助制度の相談、空き工場・店舗の情報提供、首都圏を中心とした販路開拓の支援、事業再建に向けた専門家相談（一部の実施日のみ）に関する事	市文化センター	商工労政課	☎21-4115 ☎24-4380 ☎22-7476
		産業・港湾振興課	☎22-1126 ☎22-1142
住宅の応急修理に関する事	市文化センターまたは各支所	建築指導課	☎21-4108 ☎21-4109 ☎22-7516
農林水産業に係る天災融資制度、市農業災害対策制度の相談に関する事	市役所本庁舎（農政水産課内）	農政水産課	☎22-7470
小・中学校の転入・転出等の相談に関する事	市役所東分庁舎（学校教育課内）	学校教育課	☎22-1123 ☎22-7542
市災害対策本部（その他）に関する事	電話相談のみ	危機管理課	☎25-0500



双葉郡8町村との意見交換会の様子

市長と本市に避難者がいる双葉郡8町村長との意見交換会を、八月一日、市文化センターで開催しました。意見交換会には、双葉町、広野町、浪江町、葛尾村、大熊町、富岡町、川内村、楢葉町の八町村長と県地方振興局長などが出席し、意見交換と各市町村同士の意思統一などを図りました。

市長からのあいさつ

今回の大震災では、それぞれの自治体が甚大な被害を受けました。とりわけ双葉郡の皆さんは、福島第一原子力発電所事故のために、故郷を離れて生活しなければならぬ状況にあることから、双葉郡の皆さんの希望に沿うよう最大限努力したいと考えています。双葉郡といわき市のつながりは古く、その絆を大事にしていきたいと思えます。また、それぞれの自治体に帰るまでの間、各種支援策にしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

各町村からの主な意見

- ・各種証明や上下水道、廃棄物処理、消防、保健、保育所、教育などの現物給付サービスの提供を願いたい
- ・学校、病院（医師確保の問題を含む）、雇用の三



双葉郡の方々が入居する仮設住宅

- ・つが喫緊の課題である高齢者が多いことから、買い物等に利用するバスの便数を増やしてほしい
 - ・乳幼児健診を継続してほしい
 - ・仮設住宅の用地確保を願いたい
 - ・避難者の雇用の確保を願いたい
 - ・介護を受けている避難者に対し、救済措置を願いたい
- ◇◇◇
各町村からの意見に対し、渡辺市長は「仮設住宅の用地確保などは、可能な限り対応したい。また、学校問題については独立校となる

双葉郡8町村から本市に避難されている方々の状況（7月28日現在）

区分	避難世帯数	避難者数	住まいの状況		
			仮設住居	雇用促進住宅	民間借上げ住宅（県特例措置含む）
双葉町	261世帯	658人	-	4世帯7人	257世帯651人
広野町	1,050世帯	3,145人	377世帯1,090人	18世帯83人	655世帯1,972人
浪江町	580世帯	1,526人	1世帯2人	10世帯39人	537世帯1,388人
葛尾村	23世帯	38人	-	-	23世帯38人
大熊町	-	1,446人	-	-	580世帯1,300人
富岡町	1,561世帯	3,442人	55世帯162人	-	973世帯2,724人
川内村	141世帯	339人	-	-	130世帯328人
楢葉町	1,295世帯	3,762人	113世帯298人	-	1,050世帯2,900人

※避難者数の合計は14,356人になります。

とさまざまな課題があり、検討が必要なことから、これまで同様、区域外就学として対応したい」と回答し、さらに雇用問題については本市も被害を受けたことから、厳しい状況であること

などを説明しました。また、本市からは行政サービスの基礎とするため、各町村から本市に避難している方々のデータの提供と今後の意見交換会の定期的な開催などを要望しました。

市長と双葉郡8町村長が意見交換を実施

○お問い合わせ
行政経営課復興支援室
☎22-1196

11月の第2日曜日は「男女共同参画の日」

～「認め合い、協力し合う、男女平等のまちいわき」の実現に向けて～

市では、男女共同参画のさらなる推進を図るため、本年4月1日に「いわき市男女共同参画推進条例」を施行し、11月の第2日曜日を「男女共同参画の日」と決めました。

今年は11月13日がその日に当たり、当日は「男女共同参画の日」事業を総合保健福祉センターにて実施します。



メイン事業として、宇宙飛行士の山崎直子さんの夫で、(有)国際宇宙サービス代表である山崎大地さんを講師に迎え、男性の新しい生き方や家族・夫婦の新しい形などをテーマに講演会を開催します。また、講演終了後には参加者全員で、復興への希望や自身の夢など

男女共同参画の日 事業の紹介

市では、いわき市男女共同参画推進条例の制定を踏まえ、男女共同参画についての関心と理解を深めること、また復興に向けての夢や希望をテーマに、市民の皆さんとの協働により「男女共同参画の日」事業を実施することとしました。

「男女でつくる復興」 ～夢・希望・絆～

を紙に書いて折った「夢飛行機」を飛ばして、フィナーレを飾ります。

このほかに民話・絵本の読み聞かせや、男女共同参画に関する川柳の展示、優秀作品の表彰を行いますので、ぜひご参加ください。

男女共同参画に関する川柳を募集

応募作品 応募者本人が作成した未発表のオリジナル作品（一人三点まで）

対象 九月一日現在で市内在住または通勤・通学している小学生以上の方

講演会・夢飛行機飛ばしの参加者を募集

募集人員 百八十人（応募多数の場合は抽選）

民話や絵本読み聞かせの参加者を募集

対象 子育て世代の親子など

募集人員 二十組四十人

応募期限 十一月七日(月) 必着

公共施設などの再開状況（8月22日現在）

区分	施設名称
●市役所・市民課窓口	
再開済	市役所、各支所、本庁市民課、いわき駅前市民サービスセンター、中央台市民サービスセンター、泉市民サービスセンター、勿来窓口コーナー、磐崎窓口コーナー、大野窓口コーナー、入遠野窓口コーナー
休所中	豊間市民サービスセンター、江名市民サービスセンター
●観光・文化施設など	
再開済	さはこの湯、勿来関文学歴史館、勿来の関公園「吹風殿」、市立美術館、草野心平記念文学館、草野心平生家、考古資料館、暮らしの伝承郷、フラワーセンター、クリンピーの家（施設見学）、道の駅よつくら港（交流館は仮営業中）、石炭・化石館「ほるる」、海竜の里センター、アンモナイトセンター、いわきマリニタワー・三崎公園野外音楽堂、アクアマリンふくしま
休館中	いわき・ら・ら・ミュウ、松ヶ岡公園（遊具）、塩屋崎灯台
●宿泊施設など	
再開済	ゆったり館（クアハウス・トレーニングルームのみ、宿泊施設は利用不可）、国民宿舎勿来の関荘、田人おふくろの宿、新舞子ハイツ（ヘルスパール棟・グラウンド・体育館は休業中）、湯の岳山荘、いわきの里鬼ヶ城、遠野オートキャンプ場
休館中	平ユース・ホステル
●市民会館など	
再開済	芸術文化交流館アリオス（レストラン・ショップ・キッズルーム・アリオスラウンジ・カスケード・カンティナー・アリオスカフェは再開済、9月1日(木)から大リハーサル室・中リハーサル室・スタジオ、10月19日(木)から大ホール・中劇場・小劇場、11月1日(火)から音楽小ホール、別館各施設の利用を再開予定）、小名浜市民会館、勿来市民会館（会議室のみ利用可）、産業創造館（企画展示ホールは利用不可）、生涯学習プラザ（大会議室・小会議室・研修室・情報交換コーナー・交流コーナー・生涯学習情報コーナーのみ利用可）、視聴覚ライブラリー（総合図書館）、いわき平競輪場市民開放施設サイクルハウス、労働福祉会館、勿来勤労青少年ホーム
休館中	常磐市民会館、市文化センター・プラネタリウム
●図書館・公民館	
再開済	全州市立図書館、夏井公民館、草野公民館、赤井公民館（料理実習室を除く）、飯野公民館（料理実習室を除く）、中央台公民館、平達公民館、神谷公民館、小名浜公民館、泉公民館（講堂を除く）、渡辺公民館（料理実習室を除く）、鹿島公民館、植田公民館（料理実習室を除く）、錦公民館、勿来公民館、山田公民館（講堂を除く）、川部公民館、常磐公民館、磐崎公民館、藤原公民館、内郷公民館、大浦公民館、大野公民館、上遠野公民館、入遠野公民館、小川公民館、好間公民館、三和公民館、田人公民館、川前公民館、大久公民館
休館中	中央公民館、豊間公民館、高久公民館、江名公民館、四倉公民館、久之浜公民館
●体育施設など	
再開済	総合体育館、勿来体育館、いわき陸上競技場（補助競技場は除く）、いわきグリーンスタジアム、いわきグリーンフィールド、平野球場、小名浜野球場、平テニスコート、いわき弓道場、南部テニスコート、南部スタジアム、常磐市民運動場、21世紀の森公園テニスコート、小名浜市民運動場、関船弓道場、内郷コミュニティセンター、内郷市民運動場、遠野市民運動場、好間多目的広場、川前市民運動場、上三坂体育館、下三坂体育館、勿来弓道場、サン・アビリティーズ
休館中	南部アリーナ、平体育館、平市民運動場（9月1日(木)から再開予定）、小名浜武道館、勿来市民運動場、関船体育館、四倉市民運動場、小川市民運動場、田人市民運動場、久之浜市民運動場、小名浜港運動施設、いわき市民プール、小名浜市民プール

※本庁市民課・市民協働課・市民生活課・国保年金課・市国際交流協会がアリオス別館へ、また小名浜地区保健福祉センター・小名浜区画整理事務所は小名浜武道館へ移転しています。

「男女共同参画の日」事業

- ▶とき 11月13日(日)
- ▶ところ 総合保健福祉センター
- ▶タイムスケジュール
 - 10:30～12:00 民話や絵本の読み聞かせ
 - 13:00～13:25 開会・男女共同参画に関する川柳の表彰式
 - 13:30～15:15 山崎大地さんによる講演会
 - 15:15～15:40 夢飛行機の作成
 - 15:40～15:50 夢飛行機飛ばし（フィナーレ）



○市民ボランティアを募集
 ▼対象 九月一日現在で市内在住または通勤・通学している高校生以上の方
 ▼内容 事業当日の会場における補助や、市民の方が気軽に参加できる事業の企画立案など
 ▼応募期限 九月三十日(金) 必着（当日のみ希望される方は十一月七日(月)）

○案内（共通）
 ▼応募方法 ハガキに住居・氏名・年齢・性別・電話番号・希望するイベント名などを明記し、また講演会に応募し、託児

希望の方はお子さんの氏名・年齢を記入して、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 男女共同参画センターへ（電話・FAX・Eメールも可、川柳はハガキ・Eメールのみ、FAX 27・8641 Eメール dan.jokyodosankaku@city.iwaki.fukushima.jp）

○お問い合わせ 男女共同参画センター ☎27・8694

第43回いわき市民文化祭を開催

○開幕式

▶とき/ところ 10月16日(日) 9時30分/内郷コミュニティセンター 市文化センター ☎22-5431

と き	内 容	と ころ	と き	内 容	と ころ		
10/1(土) 2(日)	9時～15時	内郷地区展示	内郷公民館	11/9(水) ～12(土)	9時～16時 30分	写真展	労働福祉会館
10/16(日)	10時～17時	内郷地区芸能	内郷コミュニティセンター	11/12(土) 13(日)	14時～15時 30分 19時～20時 30分(13日 は14時～15 時30分)	演劇発表会	アリオス
10/17(月)	9時～16時	川柳大会	生涯学習プラザ		9時～16時 (13日は15 時まで)	遠野地区展示	上遠野公民館
10/22(土) 23(日)	9時～16時 (23日は15 時30分まで)	好間地区展示	好間公民館	11/13(日)	10時～14時	遠野地区芸能	上遠野公民館
	9時～16時	磐城地区展示	小名浜公民館	11/18(金) ～20(日)	13時～16時 (19日・20 日は10時か ら)	平地区展示	アリオス
10/23(日)	9時～15時	短歌大会	内郷公民館	11/19(土) 20(日)	10時30分～ 16時30分	平地区芸能	アリオス
	10時～16時	磐城地区芸能	小名浜市民会館		11/20(日)	13時～16時	大正琴演奏会
	13時30分～ 16時	女声合唱	アリオス	11/23(水)	13時～16時 30分	アンサンブルコ ンサート	アリオス
11/1(火)	10時～13時	俳句大会	生涯学習プラザ	12/4(日)	10時～15時 30分	民謡発表会	アリオス
11/3(木)	9時～15時 30分	好間地区芸能	好間公民館				
	10時～15時	謡曲大会	アリオス				
11/5(土) 6(日)	9時～16時 (6日は15 時まで)	小川地区展示	小川公民館				
11/6(日)	9時30分～ 16時	吟剣詩舞道大会	アリオス				



地域のきずなの再生・発展

本復興祭は「地域のたから」や「地域のこころ」に焦点を当て、地域への誇りときずなを再生することを目的としています。また、市内に避難してきた双葉郡の町村の皆さんとの新たな「きずな」を結び、いわき地方の一体的な復興へのエネルギーとするために開催するものです。

復興祭の概要

本市誕生四十五周年の節目の日に、従来はそれぞれで開催してきた「いわき大物産展」「いわき産物祭」「いわきおどり」などを統合し、復興祭として開催します。また、双葉郡の町村の皆さんによる郷土芸能の披露なども予定していますので、ぜひご来場ください。

「がんばっぺ！いわき復興祭」

10月1日(土)・2日(日)に21世紀の森公園で開催！

「がんばっぺ！いわき復興祭」イベント内容

▶とき 10月1日(土)・2日(日) 10時～18時(予定)
▶ところ 21世紀の森公園

イベント名称	内 容
オープニングセレモニー	全国巡業の最後を飾る「フラガール」総勢28人によるフラステージなど
復興イベント	双葉郡町村の皆さんによる伝統芸能などの披露、芸能人による応援ステージ
大物産展	延岡市・由利本荘市・港区・市内・双葉郡町村の名産品や特産品の展示・販売
軽トラ市	震災に負けない農業者による新鮮野菜・果物などの販売
いわき産業祭	匠(たくみ)の技体験や、いわきの未来を切り開く技術力をテーマにした企業展示ブース
スポーツ教室	プロスポーツ選手との交流事業など
復興支援フリーマーケット	日用雑貨・衣服などのフリーマーケット
モーターショー	世界の名車・電気自動車などの展示・試乗会
こども広場	豆汽車の運行、エア遊具など
いわきおどり	公募により、2日間で総勢6,000人がいわきおどりを披露

※上記の内容は、変更となる場合がありますのでご了承ください。詳しくは、9月下旬に発行予定のチラシや「がんばっぺ！いわき復興祭」公式ブログ(<http://ameblo.jp/ganbappe-iwaki>)などをご覧ください。※会場まではシャトルバスを運行します。

震災の影響による行政システムのメンテナンスに伴う公共施設等の休所等のお知らせ

震災の影響により、行政システムのネットワーク機器等の移設作業やメンテナンスを行うため、一部の窓口業務などが休止しますので、お知らせします。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

業 務	月日・曜日	9/17(土)	9/18(日)	9/19(月)	9/20(火)	9/21(水)	9/22(木)	9/23(金)	9/24(土)	9/25(日)	9/26(月)	備 考
窓口関係	いわき駅前市民サービスセンター			休				休	休	休	休	19日、23日、26日は通常の休所日
	市立図書館全館							休	休	休	休	26日は総合図書館のみ休館
	芸術文化交流館アリオス				休			休	休	休		20日は通常の窓口休業日
	市税等の減免申請窓口(市文化センター)		休					休	休	休		18日は市文化センターの休業日
システム関係	市公式ホームページ・携帯サイト	閲覧不可						閲覧不可	※			※24日は6時から閲覧可。
	市立図書館ホームページ							閲覧不可	閲覧不可	閲覧不可		
	公共施設予約システム(アリオス予約を含む)				利用不可			利用不可	利用不可	利用不可		

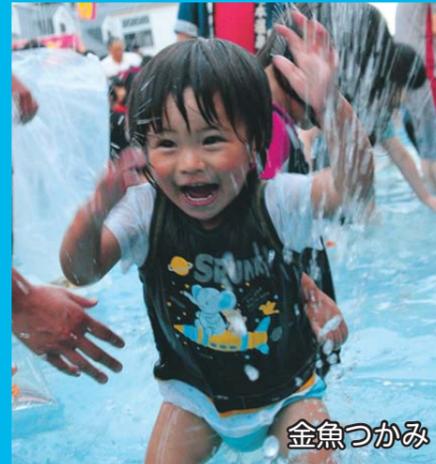
※9/23～9/25の期間は、市公式ホームページ・携帯サイトの問い合わせフォームの利用もできなくなります。

○お問い合わせ
観光物産課
観光企画係
☎22-7477

元気だっぺゆもと 復興ふえすていばる (8/2~21)



湯本駅前



金魚つかみ

平七夕まつり (8/6 ~ 8)・じゃんがら鎮魂祭 (8/6)



平商店街



第57回いわき回転櫓盆踊大会 (8/14・15)



内郷駅前広場

自由研究に挑戦しよう!! (7/23・8/6)



考古資料館

鎮魂の花火〜絆と光〜 (8/16)



道の駅よつくら港
海浜ふれあい広場

体験学習「麦ワラの虫かご」 (8/6)



暮らしの伝承郷

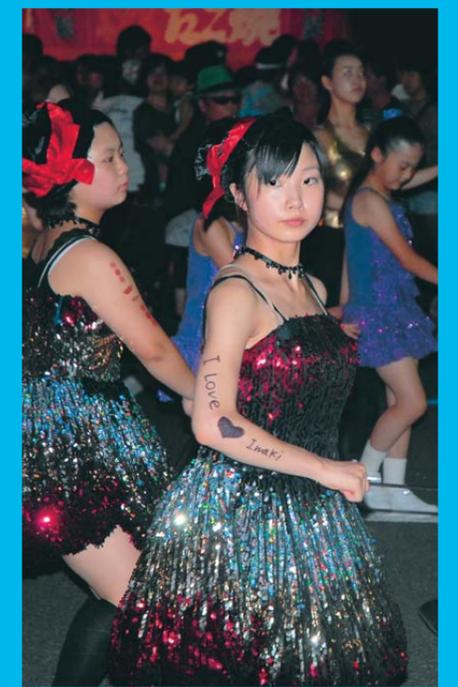
2011 いわきの夏

～鎮魂と復興への願いを込めて～

いわきおどり小名浜大会 (8/7)



タウンモールリス泊駐車場



お知らせ Information

※余震の影響などにより、内容が変更となる場合があります。
 広報広聴課広報係 ☎22-7402
 22-7469



2011いわき市就職面接会ワーク&ライフいわき

商工労政課労政係 ☎22-7478

▼とき 10月7日(金) 13時～16時(正午から受け付け開始)

▼ところ いわきワシントンホテル椿山荘

▼対象 一般求職者や来年3月卒業予定の学生(高校生を除く)など

▼内容 合同就職面接会、職業相談、適職診断など

▶市政情報番組「いわきWith」
 毎週月曜日 19:00～19:30
 毎週土曜日 8:30～9:00(再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス
 月～金曜日 7:44～12:10～

※市政情報番組「いわきWith」と「GOOD DAY いわきプラス」は、震災関連情報に振り替えて放送する場合があります。

▶古紙回収実施の有無(当日に放送)
 回収日が月～金曜日 7:43ごろ
 回収日が土曜日 7:59ごろ

※パソコンからインターネットを通じて、いわき市民コミュニティ放送を聴くことができます。詳しくは、同放送のホームページ(「FMいわき」で検索)をご覧ください。

いわき市民コミュニティ放送(76.2MHz)

市政だより

福島中央テレビ	9月17日(土)	9:25～
福島放送	18日(日)	11:45～
福島テレビ	18日(日)	13:55～
テレビユー福島	24日(土)	9:25～

※放映日時は変更となる場合があります。

今月の納期(納期限9月30日(金))

国民健康保険税	第1期
固定資産税・都市計画税	第2期
下水道事業受益者負担金	第2期
後期高齢者医療保険料	第2期
介護保険料(第1号被保険者)	第3期

いわき市の人口と面積

人口	334,952人 (-608)
世帯数	127,305世帯 (-166)
面積	1,231.35km ²

平成23年8月1日現在/(前月比)

第42回磐共祭

警城共立高等看護学院 ☎27-1200

▼とき 10月1日(土)・2日(日) 10時～15時

▼ところ 同学院

▼内容 研究発表・バザー、喫茶コーナーなど



生け垣設置費を補助

公園緑地課管理係 ☎22-7518

▼対象 道路に面する部分の総延長が5m以上で、

高さが60cm以上の樹木を1m当たり2本以上植栽する方(交付決定前に設置したものは除く)

▼補助額 ①生け垣設置 1m当たり5千円を限度(上限7万円) ②生け垣設置のための塀撤去 1m当たり4千円を限度(上限5万6千円)

▼応募方法 同課、各支所などに備え付けの申込書に必要事項を記入し、同課へ持参提出

▼応募期限 9月30日(金)

※震災によりブロック塀が倒壊し、生け垣を設置する方も対象となります。

※応募多数の場合は、予算の範囲内で抽選。

市有地を売却



管財課財産係 ☎22-7421

次の土地を一般競争入札により売却します。

▶物件所在地/地積/参考価格
 ①平中山字矢ノ倉131番4/327.51m²/1,060万円
 ②平中山字矢ノ倉131番43/327.51m²/1,060万円

▶入札日時 11月4日(金) 10時～

▶申込方法/申込期限 同課窓口へ/9月30日(金)

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

被災された方の利用者負担などを申請により免除

障がい福祉課支援係

☎22-7486

震災により次の要件に該当する方は、障害福祉サービスや補装具の購入・修理、地域生活支援事業の利用者負担などが免除されます。

▼対象 住宅が半壊・半焼以上の被害を受けた方や、主たる生計維持者が死亡、重篤な傷病、行方不明、業務を廃止・休止、失職で収入がない方など

▼申請方法 各地区保健福祉センターに備え付けの申請書に必要事項を記入し、り災証明書などの必要書類を添付して窓口へ提出

※申請書は、市ホームページからも入手できます。

社会生活基本調査を実施

県統計調査課 ☎02-4-521-7145

総務省統計局および県では、仕事と生活の調和

平成23年度自動車税定期課税を実施

県いわき地方振興局県税部 ☎24-6025

震災により延期していた自動車税定期課税を実施します(原子力災害区域に係る一部地域を除く)。

▼納税通知書の発送日 9月7日(水)

▼納期限 10月31日(月)

※納期限内に車検有効期限が満了する自動車については、平成22年度の納税証明書で10月30日まで車検を更新できます。

国税に関する申告・納付等の期限

いわき税務署

☎23-2141

震災により延長されているいわき税務署管内の所得税・法人税・消費税などの申告・納付等の期限は9月30日(金)です。ただし、被災等で申告等の手続きが困難な方は、個別に期限の延長が認められますので、税務署にご相談ください。

震災特例旅券を発給

県バスポートセンター ☎024-525-4032

3月11日の震災により自宅が損壊するなどしてバスポート(旅券)を紛失・焼失した方は、紛失届を提出してください。

また、紛失届を提出した

方が希望する場合、紛失・焼失したバスポートの残存有効期間を限度とする震災特例旅券を国・県の手数料なしで発給します。



募集

平成24年度幼稚園の入園児

学校教育課学事係

☎22-1123

▼対象 3歳～5歳児(市立幼稚園は来年4月1日現在で満3歳児)

▼申込場所 各幼稚園

▼申込期間 ①市立 10月4日(火)～21日(金) ②私立 10月1日(土)～

※募集案内などは各幼稚園で配布しています(市立幼稚園は9月9日(金)から配布)。

9月24日から30日は「結核予防週間」です

・咳が2週間以上続く時は、早めに医療機関を受診しましょう

・生後6カ月までにBCGを接種しましょう

・年1回は、胸部レントゲン検査を受けましょう

お知らせ

いわき・ふれあい・ふくし塾の塾生

保健福祉課保健福祉係
 ☎22・7450
 FAX22・7590
 Eメール hokenfukushi@city.iwaki.fukushima.jp
 福祉に関する問題をさまざまな角度から学習し、共に福祉のまちづくりに参加してみませんか。
 ▼とき/ところ 10月～来年3月(月1・2回土曜日14時) / ゆつたり館
 ▼対象 市内に居住・通勤・通学している方
 ▼内容 福祉に関する講義、施設でのボランティア体験、塾生交流会など
 ▼募集人員 80人(応募多数の場合は抽選)
 ▼応募方法 各支所・市民サービスセンター・地区保健福祉センター・公民館、ゆつたり館などに備え付けの申込書に必要事項を記入し、〒970-8686 保健福祉課へ(電話・FAX・Eメール・直接持参も可)
 ▼応募期限 9月30日(金)消印有効

初級点訳者養成講習会の受講生

障がい福祉課事業係
 ☎22・7485
 FAX22・3183
 ▼とき 10月3日～来年3月5日の月・水曜日のいずれか14日間
 ▼時間/ところ ①月曜日コース 13時～15時 / 社会福祉センター(平字菱川町) ②水曜日コース 10時～正午 / 植田公民館(開講式・閉講式は両コース合同で社会福祉センターで実施)
 ▼対象 高校生を除く18歳以上の市内居住者で、全日程を受講できる方
 ▼募集人員 各30人(応募多数の場合は抽選)
 ▼応募方法 同課、各支所・市民サービスセンター・地区保健福祉センターに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、〒970-8686 障がい福祉課へ(直接持参・FAXも可)
 ▼応募期限 9月20日(火)必着
 ※教材費が掛かります。

暮らしの教室の参加者

消費生活センター
 ☎22・7021
 FAX22・0985
 ▼演題/とき ①今こそ聞きたい自然災害と損害保険 / 10月12日(水) ②安心快適ライフの片付け・収納術 / 10月25日(火) ③住宅リフォーム成功の秘けつ / 11月11日(金)
 ▼時間 13時30分～15時30分
 ▼ところ 生涯学習プラザ
 ▼募集人員 各40人(応募多数の場合は抽選)
 ▼応募方法 ハガキに住所・氏名・電話番号・希望日を記入し「暮らしの教室希望」と明記して、〒970-8026 平字一丁目1 消費生活センターへ(FAXも可)
 ▼応募期限 9月26日(月)消印有効

フラワーセンター各種講座の受講生

☎22・5667
 ▼講座名/とき
 ①コケ玉風寄せ植え / 9月24日(土)
 ②フラワーセンターを歩こう / 10月1日(土)(雨天の場合は中止)
 ③ボタニカルアート / 10月14日・28日、11月11日・25日、12月9日の金曜日(全5回)
 ▼時間 13時30分～15時30分
 ▼募集人員 ① 20人 ② 30人(いずれも先着順)
 ▼参加費 ① 500円 ② 無料 ③ 3千円(全5回分)
 ▼募集方法 ① ③ 9月15日(木)9時から電話で ② 当日、同センター窓口で

秋の全国交通安全運動を実施 9月21日～30日

①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ③飲酒運転の根絶

コンピュータ・カレッジからのお知らせ

☎56・0711
 FAX56・0751
 Eメール info@iwaki-cc.ac.jp
 ○学校見学会(オープンカレッジ)の参加者を募集
 ▼とき 9月10日(土) 9時～14時
 ▼内容 3DCGソフトやCADソフトの操作体験など
 ▼応募方法 電話・FAX・Eメールで
 ○パソコン講座の受講生を募集
 ▼講座名 設計図面をつくらう(AUTOCAD編)
 ▼とき 9月26日(月)～30日(金) 18時～20時30分
 ▼受講料 1万6千円(テキスト代別途)
 ▼応募方法 ハガキに講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記入し、〒971-8185 泉町四丁目13-12 コンピュータ・カレッジへ(FAX・Eメールも可)



▼応募期限 9月19日(月)必着
 ○平成24年度学生を募集
 ▼出願期間 9月28日(水)～10月12日(水)
 ▼試験日 10月20日(木)
 ※震災により被災した学生に対し、授業料の免除など特別優遇があります。

いきいき健康教室の参加者

ゆつたり館
 ☎43・0801
 ▼コース/とき ① シルバー / 10月18日～11月15日の毎週火曜日 ② シェイプアップ / 10月12日～11月9日の毎週水曜日 ③ 水中運動 / 10月13日～11月17日の毎週木曜日(11月3日を除く)
 ▼時間 14時30分～15時30分
 ▼対象 ①は60歳以上、②



③は18歳以上で、いずれも3回以上参加できる方
 ▼募集人員 各20人
 ▼参加費 3千500円(全5回分)
 ※9月16日(金)8時30分から館内エントランスホールで整理券を配布。9時30分時点で応募多数の場合は抽選(電話での申し込みは不可)。

募集 市廃棄物減量等推進審議会委員

環境整備課企画係 ☎22-7529
 FAX22-7599
 Eメール kankyoseibi@city.iwaki.fukushima.jp
 本市のごみの減量化やリサイクル推進に関する有効な方策を審議するため、同審議会の委員を募集します。
 ▶対象 9月1日現在、20歳以上の市内居住者で、平日の日中に年3回程度開催する会議に出席できる方
 ▶募集人員 2人(書類審査により選考)
 ▶任期 本年11月から平成25年10月まで
 ▶応募方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(現在就職していない方は、これまでの略歴)を記入し、市のごみの減量化とリサイクルについての意見を800字程度にまとめ、〒970-8686 環境整備課へ(直接持参・FAX・Eメールも可)
 ▶応募期限 9月30日(金)消印有効

募集 市環境審議会委員

環境企画課環境企画係 ☎22-7528
 FAX22-7599
 Eメール kankyokikaku@city.iwaki.fukushima.jp
 市では、地域の環境保全に関することを調査審議するため、同審議会の委員を募集します。
 ▶対象 9月1日現在、20歳以上の市内居住者で、平日の日中に年3回程度開催する会議に出席できる方
 ▶募集人員 2人(書類審査により選考)
 ▶任期 本年11月から平成25年10月まで
 ▶応募方法 任意の様式に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業(現在就職していない方は、これまでの略歴)を記入し、市民協働による環境まちづくりの推進についての意見を800字程度にまとめ、〒970-8686 環境企画課へ(直接持参・FAX・Eメールも可)
 ▶応募期限 9月30日(金)消印有効

**生涯学習プラザ
市民講座の受講生など**

電話 37・8888
FAX 22・5555
Eメール info@sig.jp
○市民講座の受講生を募集
講座名/とき ①東日本大震災をインターネットで振り返ろう/10月11日(火) ②パソコンはじめの一步/10月18日(火)~21日(金)(全4回)
▼時間 10時~正午
▼対象 ①18歳以上の方 ②高校生を除く18歳以上の方
▼募集人員 ①15人 ②30人(いずれも応募多数の場合は抽選)
▼受講料 無料(教材費別途)
▼応募方法 ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ(窓口での応募・FAX・Eメールも可)



保健

**飼い犬のしつけ教室
の参加者を募集**

保健所生活衛生課食品衛生係 電話 27・8592
Eメール hokenjo-seikatsuisei@city.iwaki.fu
kushima.jp
○学科コース
▼とき/ところ 10月15日(土) 13時30分~16時/総合保健福祉センター
▼募集人員 50人
○実技コース
▼とき/ところ 10月22日(土) 9時30分~11時30分/総合保健福祉センター
▼募集人員 学科を受講し、実技当日に4カ月齢以上の犬を連れて参加できる10家族(応募多数の場合は抽選)

▼応募方法 ハガキにコリス名、住所・氏名・年齢・電話番号、犬の種類・名前・生年月日、狂犬病予防法に基づく登録番号と注射済票番号を記入し、〒973-1840

親子木工教室の参加者

○1丁相談会を開催
▼とき 9月13日(火)・27日(火) 14時~16時
▼対象 パソコン初心者
※事前申し込みは不要です。
▼応募期限 9月20日(火)必着
▼親子木工教室の参加者
いわき共同高等職業訓練校 電話 25・7731
▼とき 10月16日(日) 9時~正午
▼ところ (資猪狩工務店(平字鎌田町))
▼内容 本立てなどの製作
▼募集人員 親子20組(先着順)
▼参加費 千五百円(材料代)
▼応募方法 電話で



**今一度!! あせらず 無理せず 油断せず
9月は船員労働安全衛生月間です。**



8 内郷高坂町四方木田191 保健所生活衛生課へ(Eメールも可)
▼応募期限 9月30日(金)必着



保健所地域保健課精神保健係からのお知らせ

電話 27・8557
○心の健康相談
▼小名浜公民館 9月20日(火)
▼総合保健福祉センター 9月27日(火)、10月11日(火)
▼時間 13時15分~16時30分
○うつに関する面接相談
▼とき 10月13日(木) 13時15分~16時15分
▼ところ 総合保健福祉センター
○案内(共通)
▼申込方法 事前に電話か窓口で
○9月10日から16日は「自殺予防週間」
自殺は予防することができます。一人で悩まずに相談しましょう。

**がんばろう福島!
絆づくり応援事業
の人材**

商工労政課労政係 電話 22・7478
市では、県の「がんばろう福島!」絆づくり応援事業」を活用し、災害復興・復興に係る業務について、体制の強化を図るため、新たに人材を募集します。
▼業務内容 被災された方に対する生活支援など
▼申し込み先 (株)ワールド インテック(県委託事業)

都市計画公聴会を開催

都市計画課計画係 電話 22-7511
いわき都市計画を変更するに当たり、広く市民の皆さんから意見を聴くため、都市計画公聴会を開催します。
▶とき 9月27日(火) 18時30分~
▶ところ 産業創造館
▶案件 ①いわき都市計画汚物処理場(北部浄化センターほか1施設)を変更する案 ②いわき都市計画下水道(北部浄化センター)を変更する案
※傍聴を希望する方は、直接会場へお越しください。なお、会場の都合により、傍聴人数を制限する場合があります。
○都市計画公聴会で意見を述べたい場合
いわき都市計画区域内に居住している方で、公聴会で意見を述べたい場合は、次のとおり公述の申し出を行ってください。
▶提出方法 住所・氏名・生年月日・電話番号、意見を述べようとする理由と意見の要旨を記入した公述申出書(A4判で400字程度)を同課へ提出
▶提出期間 9月6日(火)~20日(火)
※公述申出書の内容と同様の意見がある場合などは、公述人を選定する場合があります。
※素案は、9月6日(火)~20日(火)に同課で閲覧できます。

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア

二本松青年海外協力隊訓練所 電話 0243・243200
▼応募期限 11月7日(月)
※募集説明会を10月16日(日)14時から産業創造館で開催します。



相談

不動産に関する無料相談会

(社)県不動産鑑定士協会 電話 024・931・4360
▼とき 10月8日(土) 10時~15時
▼ところ 産業創造館
▼相談内容 不動産の価格などに関する事
※事前申し込みは不要です。

保健所地域保健課母子保健係からのお知らせ

電話 27・8597
○歯ピカリ教室
▼とき 9月27日(火)、10月7日(金) 10時~11時30分
▼対象 1歳前後のお子さんと保護者
○歯周病予防相談
▼とき 10月3日(月) 9時30分~10時30分
▼ところ 総合保健福祉センター
○案内(共通)
▼申込方法 電話で
○母子健康相談
▼勿来市民会館 9月20日(火)

授乳支援(おっぱい相談)

上平多目的集会所 10月5日(水) 9時30分~10時30分
サン・アビリティーズ 10月11日(火) 9時30分~11時
○授乳支援(おっぱい相談)
▼勿来市民会館 9月20日(火)
▼小名浜市民会館 9月30日(日)
▼時間 9時30分~11時30分
▼申込方法 電話で

**自主的な学習活動に
市民講師を派遣**

生涯学習課生涯学習係 電話 22-7543
市民の皆さんが自主的に行う学習活動に対し、生涯学習に関する豊富な知識や経験を有する市民講師を派遣します。
▶対象 おおむね10人以上の団体・グループで行う学習活動など
▶派遣する講師 いわきまなびあいバンク登録者、または公民館長が推薦する方
▶申込方法 あらかじめ講師の方と学習日時・内容などを決定した上で、学習日の20日前までに最寄りの公民館へ派遣申請書を提出
※講師の謝礼金は市が負担(予算額に達した時点で終了)しますが、交通費などは主催者側の負担となります。

公演チケット発売開始のお知らせ

アリオスチケットセンター 電話 22-5800

アリオス共催

公演名	とき	料金	発売開始
仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会ニューイヤーコンサート	来年 1/9(月) 15時~	S席=3,000円、A席=2,500円、B席=2,000円 ※学生は各500円引き。	9/14(水) 10時

▶購入方法 ①電話予約 ②インターネット予約 (<http://iwaki-alios.jp>) ③窓口販売(発売開始2日目より取り扱い)のいずれか

休日当番医・日曜当番医・休日歯科診療

休日 当番医

9月4日(日)	吉田まさふみ整形外科	9時~12時	平字 仲間 町	24-7600
	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
	小名浜生協病院		小名浜 小名	53-4374
11日(日)	榎田病院	9時~17時	植田 町	63-3202
	比佐医院		常磐湯本 町	43-2313
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	白井外科胃腸科医院	8時30分~12時	平下 平窪	25-3788
18日(日)	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
	石井脳神経外科・眼科病院	9時~17時	小名浜 林城	58-3121
	こうじま慈愛病院		錦 町	63-5141
19日(月)	いわき湯本病院	9時~17時	常磐湯本 町	42-3188
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	志賀整形外科・外科	9時~12時	平字 鍛冶 町	23-5050
	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
23日(金)	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
	中山クリニック	9時~17時	小名浜 西町	73-1112
	なこそ病院		勿来 町	65-7755
	かとう内科クリニック		常磐西郷 町	72-0072
25日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	ニュータウン腎・内科クリニック	9時~12時	中央台 高久	46-0606
	おざかクリニック		泉 町 滝 尻	56-8777
	呉羽総合病院	9時~17時	錦 町	63-2181
10月2日(日)	かもめクリニック		草木 台	28-1010
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	長谷川整形外科医院	9時~11時	平字 五色 町	25-5691
	中山医院		中之 作	55-8141
9日(日)	花田内科クリニック	9時~17時	錦 町	62-5000
	いわき草木台総合クリニック		草木 台	28-1145
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	坂本整形外科医院	9時~12時	平 豊 間	38-2830
10月9日(日)	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
	賀沢内科胃腸科医院	9時~17時	小名浜 小名	54-6200
	矢吹病院		佐 糠 町	63-1818
10月10日(月)	さかもと内科胃腸科クリニック		常磐関船 町	72-2022
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	白井外科胃腸科医院	8時30分~12時	平下 平窪	25-3788
	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
10月10日(月)	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
	おちあい内科・消化器科クリニック	9時~17時	小名浜 小名	73-1171
	呉羽総合病院		錦 町	63-2181
	常磐病院		常磐上湯長谷 町	43-4175
9日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
	白井外科胃腸科医院	8時30分~12時	平下 平窪	25-3788
	たかはしクリニック	9時~12時	平上 荒川	46-1231
	山口医院	14時~17時	平作 町	24-1811
10月10日(月)	石井脳神経外科・眼科病院	9時~17時	小名浜 林城	58-3121
	榎田病院		植田 町	63-3202
	いわき湯本病院		常磐湯本 町	42-3188
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060
10月10日(月)	中村病院	8時30分~12時	小名浜 大原	53-3141
	タカハシ皮膚科クリニック	9時~17時	常磐関船 町	72-1272
	小松医院		遠野町上 遠野	89-2041
	須田医院	8時30分~12時	小島 町	27-6060

休日夜間急病診療所(総合磐城共立病院内) ☎27-1208
平日:20時~24時 土曜日:20時~翌朝7時 休日:9時~24時

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますのでご覧ください。

県放射線に関する問い合わせ窓口 ☎024-521-8127 毎日 8時30分~21時

●かかりつけ医をもちましょ ●コンビニ受診はやめましょ ●救急車は適正に利用ましょ

日曜 小児専門当番医 9時~12時

9月	4日(日)	こんない子供クリニック (小名浜岡小名)	73-8815
	11日(日)	若松医院 (平字大町)	22-3838
	18日(日)	ながい小児科 (平上荒川)	28-2535
	25日(日)	森のこどもクリニック (植田町)	38-7227
10月	2日(日)	おおはらこどもクリニック (東田町)	63-0001
	9日(日)	むらまつ小児科 (常磐関船町)	72-0707

休日 泌尿器科当番医 9時~15時

9月	4日、11日、18日・19日、23日、25日
10月	2日、9日・10日、16日、23日、30日

常磐病院(常磐上湯長谷町) ☎43-4175

日曜 精神科当番医 10時~16時

9月	4日、11日、18日、25日
10月	2日、9日、16日、23日、30日

新田目病院(平上荒川) ☎28-1222

日曜 眼科当番医

中央台たなか眼科(中央台高久)	
9時~14時 ☎29-1722	
9月	4日、11日、18日、25日
10月	2日、9日、16日、23日、30日
永井眼科(平字童子町)	
9時~12時 ☎24-1112	
9月	18日
10月	16日

休日 歯科診療 9時~12時 13時~16時

休日救急歯科診療所(受付終了時間15時30分)	
(総合保健福祉センター内) ☎27-8620	
9月	4日、11日、18日・19日、23日、25日
10月	2日、9日・10日、16日、23日、30日

※このほかにも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

県こども救急電話相談

☎024-521-3790または
#8000(プッシュ回線・携帯電話)
毎日 19時~翌朝8時

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページURL <http://www.iwaki.or.jp>)

市民の

健康教室



提供
(社)いわき市医師会
☎27-7155

筋肉の痛み

筋肉の痛みは、筋肉そのものの炎症だけでなく、筋線維沿いの血管の炎症や、筋肉を覆っている筋膜の炎症、筋肉が骨に付着している腱鞘と呼ばれる場所の炎症などによって起こります。

筋肉は全身に広く分布していますので、部位により、筋緊張性頭痛、肩こり、頸肩腕症候群、背部痛、腰痛、胸痛、腹筋痛、手足の痛みなど、さまざまな症状が起こります。

痛みの症状を分類すると、筋自体の自発痛、押すと痛む圧痛、さらに、筋は伸び縮みする組織であるため、伸展痛、収縮痛、負荷をかけたときの痛みなどに分けられます。

原因としては、打撲、創傷、高温刺激、放射線、紫外線、蜂毒など

どの毒物、酸・アルカリなどの化学的刺戟、細菌、ウイルスなどの感染が挙げられますが、自己免疫疾患などの全身病の症状として現れることもありますので、注意が必要です。少しでもおかしいなと思ったら、かかりつけの医療機関に相談するとよいでしょう。

睡眠不足や過労、さまざまなストレスによって筋肉の痛みは増悪しますので、十分な睡眠や規則正しい生活習慣の確保は大切です。

また、増悪因子の一つとして喫煙が挙げられます。喫煙は、筋肉の痛みのみならず、さまざまな病気の原因でもあり、自分の身体だけでなく、周囲の人にも悪影響を与える重大な問題であり、禁煙することが大切です。禁煙は考えるより簡単です。

産婦人科医療録 ④

日常生活で、我慢できないほど痛みが強い生理痛(医学的には月経痛)を月経困難症といいます。月経困難症の痛みは月経開始後一日目または二日目に強く、数日続き、その後徐々に軽快し、自然に治ります。しかし、また次の月経時には繰り返しの同じような症状がみられます。そのほかに、むかつき・気分不快・腰痛・頭痛などの症状を伴うこともあります。

子宮内膜症・子宮筋腫などが原因で起こる場合(器質性月経困難症)と、これといった原因となる病気が

日常生活で、我慢できないほど痛く、生活習慣やストレスなどが原因で起こると考えられている場合(機能性月経困難症)があります。痛みの原因までは自分ではなかなか判断できないものです。また痛みを感じ方には個人差があるので、それが月経困難症なのかどうか判断に迷うところでしょう。

いずれにせよ「月経痛がひどい」と感じたら、または月経痛が毎年ひどくなっているような場合(子宮内膜症が考えられます)は、治療が必要な場合もあるので、まず受診してください。

けんこうQ&A 循環器科④

心筋梗塞について(2)

Q どのような治療になりますか。

A まず入院治療となります。急性心筋梗塞では、弱った心臓を助けるための薬による治療と、流れが悪くなった冠動脈(心臓自身に酸素や栄養を供給する血管)を再び血液が流れるようにする治療を並行して行います。冠動脈を広げる薬や血圧が高くなり過ぎないようにする薬、血液をさらさらにする薬、脈の乱れを抑える薬などが使われます。また、流れが悪くなった冠動脈は風船や金網(ステント)を使って広げます(カテーテル治療といいます)。心臓が落ち着いたら社会復帰のためリハビリテーションを行います。

一方、急性期を乗り越えた陳旧性心筋梗塞では、心臓がさらに弱らないように薬の治療が行われます。状態によっては、心臓血管外科で血管をつなぐバイパス手術が必要になります。

Q 日常生活での注意点は。

A 退院後は塩分や脂肪、甘いものなどの取り過ぎや、太り過ぎを避けなければいけません。たばこは本数にかかわらず心筋梗塞を起こす原因となるので禁煙が大切です。運動不足にならないように適度な運動を心掛け、疲れ過ぎやストレスを避けて、かかりつけの先生とよく相談し、治療を続けてください。